

平成31年度三重県立高等学校入学者選抜に関する各高等学校別実施要項の概要について

三重県教育委員会

平成31年度三重県立高等学校入学者選抜実施方針に基づき、平成31年度三重県立高等学校入学者選抜に関する各高等学校別実施要項を定めたので別表のとおり発表する。

その概要は、下記のとおりである。

記

1 入学者選抜を実施する課程別の高等学校、学科・コース数について (別表1参照)

全日制課程 54校 132学科・コース [参考] 平成30年度から全日制課程で1学科減
 定時制課程 11校 18学科
 通信制課程 2校 2学科

2 前期選抜について (別表1参照)

(1) 実施する高等学校、学科・コース数と募集枠(定員に対する割合(%))等について

ア 課程別の学校、学科・コース数

全日制課程 49校 115学科・コース [参考] 平成30年度から全日制課程で1学科減
 定時制課程 5校 12学科
 通信制課程 1校 1学科

イ 全日制課程(49校 115学科・コース)

<前期選抜を実施する学科別の実施校、学科・コース数>

普通科 20校 28学科・コース
 専門学科 29校 80学科 [参考] 平成30年度から専門学科で1学科減
 総合学科 7校 7学科

全日制課程の前期選抜募集枠

募集枠	普通科(高等学校名-コース名)	専門学科・総合学科(高等学校名-学科名)
100%	○四日市四郷-スポーツ科学コース ○白子-文化教養(吹奏楽)コース [2校2学科・コース]	○桑名-衛生看護 ○飯野-応用デザイン ○松阪工業-繊維デザイン ○相可-食物調理 ○昴学園-総合学科 [5校5学科]
50%	○稲生-情報コース ○久居-スポーツ科学コース ○名張青峰-文理探究コース ○南伊勢・度会 ○南伊勢・南勢 ○志摩-普通、国際コース [6校7学科・コース]	○桑名工業-機械、材料技術、電気、電子 ○朝明-ふくし ○四日市工業-機械、電子機械、電気、電子工学、 建築、物質工学、自動車 ○四日市中央工業-機械、電気、化学工学、都市工学、 設備システム ○四日市商業-商業、情報マネジメント ○四日市農芸-生産科学、食品科学、環境造園、 園芸科学、生活文化 ○川越-国際文理 ○神戸-理数 ○飯野-英語コミュニケーション ○白子-生活創造 ○稲生-体育 ○亀山-システムメディア、総合生活

募集枠	普通科（高等学校名－コース名）	専門学科・総合学科（高等学校名－学科名）
50%		○津西－国際科学 ○津商業－ビジネス、情報システム ○津工業－機械、電気、電子、建設工学 ○久居農林－生物生産、生物資源、環境情報、 環境土木、生活デザイン ○白山－情報コミュニケーション ○上野－理数 ○伊賀白鳳－機械、電子機械、建築デザイン、 生物資源、フードシステム、経営、 ヒューマンサービス ○松阪－理数 ○松阪工業－機械、電気工学、工業化学、自動車 ○松阪商業－情報ビジネス、情報システム、国際教養 ○相可－生産経済、環境創造 ○明野－生産科学、食品科学、生活教養、福祉 ○宇治山田商業－商業、情報処理、国際 ○伊勢工業－機械、電気、建築 ○水産－海洋・機関、水産資源 ○いなべ総合学園－総合学科 ○あけぼの学園－総合学科 ○名張－総合学科 ○飯南－総合学科 ○鳥羽－総合学科 ○木本－総合学科 [33校80学科]
40%	○白山 [1校1学科・コース]	
30%	○桑名北 ○朝明 ○四日市四郷 ○菰野 ○白子 ○石薬師 ○稲生－普通 ○亀山 ○久居 ○名張青峰－普通 ○相可 ○宇治山田 ○尾鷲－普通、プログレッシブコース ○紀南 [14校15学科・コース]	○尾鷲－情報ビジネス、システム工学 [1校2学科]
25%	○四日市西－比較文化・歴史コース、 数理情報コース [1校2学科・コース]	
20%	○津東 [1校1学科・コース]	

ウ 定時制課程（5校12学科）

<前期選抜を実施する学科別の実施校、学科数>

普通科 3校5学科

専門学科 3校4学科

総合学科 1校3学科

[参考] 平成30年度と同じ。

定時制課程の前期選抜募集枠

募集枠	普通科（高等学校名）	専門学科・総合学科（高等学校名－学科名）
50%	○北星－（昼間部） ○伊勢まなび－（午前の部）（午後の部） 〔2校3学科〕	○北星－情報ビジネス（昼間部） ○伊勢まなび－ものづくり工学（夜間部） ○みえ夢学園－総合学科（午前の部）（午後の部） （夜間部） 〔3校5学科〕
30%	○飯野 〔1校1学科〕	○四日市工業－機械交通工学、住システム工学 〔1校2学科〕
20%	○北星－（夜間部） 〔1校1学科〕	

エ 通信制課程（1校1学科）

募集枠	普通科（高等学校名）
20%	○北星

(2) 「学校の特徴」及び「選抜において重視する要件」について（別表2参照）
前期選抜を実施する全ての高等学校について、各校、学科・コースで明示する。

(3) 選抜資料及び検査について（別表2参照）

- ① 選抜資料として、実施する全ての高等学校で「自己推薦書」及び「調査書」を用いることとする。
- ② 検査については、面接又は「自己表現」、作文又は小論文、実技検査、学力検査（2教科以内の学力検査又は「総合問題」）、その他の検査（グループ討議）の中から、高等学校が指定する1つ以上の検査を行う。

<検査内容を変更する高等学校、学科・コース>

全日制課程	変更内容
いなべ総合学園（総合学科）	(変更前) 検査I 作文 55分 800～1000字 (変更後) 検査I 作文 45分 600～800字
朝明（ふくし科、普通科）	(変更前) 面接、作文 (変更後) 面接、学力検査（国語）
稲生（普通科、普通科・情報コース）	(変更前) 面接、作文 (変更後) 面接、学力検査（国語）
飯南（総合学科）	(変更前) 作文 600字程度 (変更後) 作文 200字程度を3題
水産（海洋・機関科、水産資源科）	(変更前) 面接、作文 50分 400字程度 (変更後) 面接、作文 40分 400字程度
定時制課程	変更内容
四日市工業（機械交通工学、住システム工学）	(変更前) 個人面接（10分程度）、作文 500字程度 (変更後) 個人面接（15分程度）、作文 600字程度

(4) 選抜方法について
前期選抜を実施する全ての高等学校について、選抜資料の取扱いと選抜方法を明示する。

3 後期選抜について

- (1) 全日制課程53校125学科・コース、定時制課程11校18学科、通信制課程2校2学科で実施する。
（別表1参照） [参考] 平成30年度から全日制課程で1学科減
そのうち、全日制課程13校17学科・コース、定時制課程6校6学科、通信制課程1校1学科は、前期選抜を実施せず、後期選抜のみを行う。

- (2) 傾斜配点を実施する高等学校、学科・コース (別表1参照)
 全日制課程は、4校4学科・コースで実施する。定時制課程での実施はない。
 [参考] 平成30年度と同じ。

数学2倍	英語2倍
四日市南—数理科学コース	飯野—英語コミュニケーション 松阪商業—国際教養 宇治山田商業—国際

- (3) 実技検査を実施する高等学校、学科・コース (別表1参照)
 全日制課程1校1学科・コース、定時制課程1校2学科で実施する。
 [参考] 平成30年度と同じ。

全日制課程	定時制課程
久居—スポーツ科学コース	四日市工業—機械交通工学、住システム工学

- (4) 検査内容の変更をする高等学校、学科・コース なし

- (5) 選抜方法 (別表3参照)

「調査書の第3学年における『各教科の学習の記録』及び『特別活動の記録』等により、およそ募集定員に当たる数の者を選ぶ」としているところを、募集定員の110%又は120%とすることができる。

<変更する学校、学科・コース> なし

- (6) 実施教科を減じる又は免じる選抜方法を実施する高等学校、学科 (別表1参照)
 定時制課程1校18学科、通信制課程2校2学科で実施する。全日制課程での実施はない。

課程	高等学校名	学科名	実施する学力検査					
			国語	数学	社会	英語	理科	なし
定時制	桑名	普通	○	○		○		
	四日市工業	機械交通工学、住システム工学	○	○				
	北星	普通(昼間部)、情報ビジネス(昼間部) 普通(夜間部)						○
	飯野	普通	○	○				
	みえ夢学園	総合学科(午前の部)(午後の部)(夜間部)	○	○		○		
	上野	普通	○	○		○		
	名張	普通	○	○		○		
	松阪工業	普通	○	○		○		
	伊勢まなび	普通(午前の部)(午後の部) ものづくり工学(夜間部)	○	○				
	尾鷲	普通	○	○				
	木本	普通	○	○				
通信制	北星	普通						○
	松阪	普通						○

4 連携型中高一貫教育に係る選抜について

飯南高等学校、南伊勢高等学校(南勢校舎)において実施する。

募集枠は特に定めない。

検査は面接を行う。また、基礎学力検査を課することができる。

5 特別選抜について (別表1参照)

実施する高等学校、学科、募集枠及び実施項目は、次の表に示す。(平成30年度と同じ)

課程	高等学校名	学科名	募集枠	実施項目
全日制	あけぼの学園	総合学科	5%	面接・作文
定時制	四日市工業	機械交通工学、住システム工学	10%	面接・作文
	北星	普通(昼間部)、情報ビジネス(昼間部) 普通(夜間部)	10%	「自己表現」
	飯野	普通科	5%	面接・作文
	みえ夢学園	総合学科(午前の部)(午後の部)(夜間部)	10%	面接・作文
	伊勢まなび	普通(午前の部)(午後の部) ものづくり工学(夜間部)	10%	面接・作文

6 スポーツ特別枠選抜について (別表5、6参照)

(1) 実施する高等学校、学科・コース数、募集人数及び募集競技数について

実施校数 15校 36学科・コース 募集競技数 39競技(男女別)

[参考] 平成30年度より1校3学科・コース増、2競技増

募集人数は前期選抜の枠内とし、募集競技ごとに募集学科及び募集人数を定める。

<新たにスポーツ特別枠選抜を実施する競技>

学校名	募集競技	募集学科(募集人数)
いなべ総合学園	レスリング競技(女子)	総合学科(2人以内)
津工業	セーリング競技(男子)	機械科(2人以内) 電気科(1人以内) 電子科(1人以内) 建設工学科(1人以内)

<募集人数を変更する競技>

学校名	募集競技	募集学科(募集人数)	
		変更前	変更後
いなべ総合学園	バスケットボール競技(女子)	総合学科(3人以内)	総合学科(5人以内)
朝明	自転車競技(男子)	普通科(3人以内)	普通科(5人以内)
	レスリング競技(男子)		
四日市商業	陸上競技(女子)	商業科(3人以内)	商業科(4人以内)
	テニス競技(女子)		
	バスケットボール競技(女子)	情報マネジメント科(1人以内)	
	ハンドボール競技(女子)		
	空手道競技(女子)		

(2) 「応募資格」、「実技検査」及び「選抜方法」について

スポーツ特別枠選抜を実施する全ての高等学校は、募集競技ごとに応募資格、実技検査、選抜方法を明示する。

(3) 選抜方法について

スポーツ特別枠自己推薦書、調査書、高等学校が実施する検査の結果を総合し、合格内定者を決定する。

なお、スポーツ特別枠選抜において合格内定とならなかった者が、前期選抜の合格内定基準に達している場合には、前期選抜として合格内定とする。ただし、普通科において通学区域外の者についてはこの限りではない。